

問1 オーストラリアの農業統計では、農業従事者1人あたりの農地面積が他の国々と比較して極めて広がっています。このような特色が生まれる背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)

1. 山がちな地形で平地が少ないため、傾斜地を利用した小規模な家族経営が主流となっているから。
2. 限られた国土を有効活用するため、多くの労働力を投入して単位面積あたりの収穫量を高める集約的な農業を行っているから。
3. 熱帯雨林の保護を目的として、政府によって1人あたりの農地面積が厳格に制限されているから。
4. 広大な国土に対して労働力が少ないため、機械化を進め、1人あたりが管理する面積を広げる大規模経営を行っているから。

問2 太平洋の北緯20度付近に位置するハワイなどの島々において、伝統的に行われてきた食文化の説明として、最も適切なものはどれか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)

1. タロイモや肉をバナナの葉で包み、地中の熱などを利用して蒸し焼きにする。
2. 乾燥させたジャガイモを水で戻し、肉や野菜とともに煮込んでスープにする。
3. トウモロコシの粉で作った薄いパンに肉をのせ、唐辛子のソースをかける。
4. 野菜や肉の具材を小麦粉の薄い生地で包み、油で揚げたり鉄板で焼いたりする。

問3 オーストラリアから日本への輸入品目に関する説明として、統計上の特徴を正しく述べているものはどれですか。2016年の輸入額データでは、上位3位までを鉱物・エネルギー資源が占め、第4位には農畜産物、第5位には別の鉱物資源が入っています。 (2018年 福島県公立入試 類似)

1. 第4位には肉類が入っており、広大な土地を活用した大規模な畜産業による産品が重要な輸入項目となっている。
2. 第4位には中国から輸入されることが多い衣類が入っており、オーストラリアの安価な労働力を背景としている。
3. 第5位にはカナダからの輸入が中心である小麦が入っており、南半球との季節の違いを利用した輸入が行われている。
4. 第5位には銅鉱が入っているが、これはオーストラリアにおいて鉄鉱石よりも産出額が多いためである。

問4 日本とオーストラリアの貿易関係について、2022年の統計に基づいた状況を説明したものとして、正しい内容はどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)

1. 日本への輸入総額は約11兆6千億円に達し、品目別では石炭が45パーセント近くを占めている。
2. 日本への輸入総額は約11兆6千億円に達しているが、その約8割は現地で生産された自動車などの工業製品である。
3. 日本への輸入総額は約500億円まで減少しており、オーストラリアは日本の貿易相手国としての順位を大きく下げている。
4. 日本への輸入総額は約5千億円にとどまり、羊毛や牛肉などの農畜産物が輸入の過半数となっている。

問5 チリの輸出相手国の構成に関する統計において、1993年時点ではアジア州の国で上位5か国に入っていたのは日本（16.2%）のみでしたが、2017年には中国（27.6%）が首位となり、日本と韓国を合わせた計3か国が上位5か国を占めるようになりました。このようなチリの貿易の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)

1. 輸出相手国の大部分をヨーロッパ諸国が占めるようになり、アジアとの取引は縮小している。
2. 輸出総額が1993年よりも減少したため、特定の国への依存を避ける傾向にある。
3. アジア市場への依存度が高まっており、特に中国が最大の輸出相手国となっている。
4. アメリカ合衆国への輸出割合が急増し、北アメリカ州への依存が一段と強まっている。

問6 南アメリカ州の言語（スペイン語やポルトガル語）や宗教の特徴が形成された歴史的な理由について説明した文章として、正しいものはどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

1. 宗教改革の影響でヨーロッパを離れた人々が、無人島だった南アメリカを開拓したから。
2. 現代の国際会議において、公用語と公式な宗教を一括して取り決めたから。
3. 16世紀以降にヨーロッパの国々から植民地支配を受け、その文化が定着したから。
4. 南アメリカの先住民が、ヨーロッパ諸国と対等な貿易を行うために自発的に受け入れたから。

問7 南アメリカに位置するペルーとボリビアの貿易構造について、2012年の統計データを踏まえた説明として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 千葉県公立入試 類似)

1. ペルーとボリビアは、ともに輸出総額の半分以上をコーヒーや大豆などの農産物が占めている。
2. ペルーの輸出第1位の品目は原油であり、ボリビアは銀鉱が輸出の約5割を占めている。
3. ペルーとボリビアは、ともに工業製品の輸出額が鉱産資源の輸出額を大きく上回っている。
4. ペルーの輸出第1位の品目は金であり、ボリビアの輸出第1位の品目は天然ガスである。

問8 オーストラリアの貿易統計において、輸出額が最も多い品目と、輸出相手国として最も高い割合を占める国の組み合わせとして、正しいものはどれですか。なお、この相手国への輸出額は、全体の3割以上を占めています。 (2017年 高山県公立入試 類似)

1. 輸出額が最も多い品目：石炭、最大の輸出相手国：日本
2. 輸出額が最も多い品目：鉄鉱石、最大の輸出相手国：中国
3. 輸出額が最も多い品目：鉄鉱石、最大の輸出相手国：アメリカ合衆国
4. 輸出額が最も多い品目：原油、最大の輸出相手国：中国

問9 オーストラリアでは1970年代、それまで維持されてきた白人以外の移民を制限する政策が完全に廃止されました。これ以降、多様な民族がそれぞれの文化や宗教などの背景を尊重し合いながら、対等な立場で社会を構成する考え方が進められています。このような社会のあり方を何といいますか。 (2026年 青森県公立入試 類似)

1. 資源依存社会
2. 単一民族社会
3. 多文化社会
4. 排他的社会

問10 南太平洋の南西部に位置し、北島と南島の主要な島々から構成される国について述べた文として正しいものはどれですか。なお、この国は牧場・牧草地の面積が約990万ヘクタールに達しており、2019年時点の統計で羊毛の生産量が世界第3位となっています。 (2022年 千葉県公立入試 類似)

1. カザフスタン
2. ニュージーランド
3. ベトナム
4. オーストラリア

問11 南半球に位置する大陸国家であるオーストラリアの産業の特色について、他の地域と比較した説明として正しいものはどれですか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 鉄鉱石や石炭などの資源が豊富であり、大規模な露天掘りによる採掘が行われている。
2. 高度な教育を受けた労働力を背景に、情報技術（IT）産業の集積が急速に進んでいる。
3. 経済の大部分を原油や天然ガスの産出に依存しており、石油輸出国機構（OPEC）に加盟している。
4. 温暖な気候と豊富な水資源を利用し、米の二期作を中心とした集約的な農業が行われている。

問12 オーストラリアの輸出貿易において、1960年にはイギリスが26%で輸出相手国の1位を占めていましたが、2020年には40%という圧倒的な割合で1位となり、現在のオーストラリアにとって最大の貿易相手となっている国を選びなさい。 (2025年 福岡県公立入試 類似)

1. 中国
2. 日本
3. ドイツ
4. アメリカ合衆国